

芦田川流域下水道事業の大型工事の落札者の決定について

1 要旨

令和5年11月17日の建設委員会で報告した芦田川流域下水道事業の大型工事（5億円以上）について、落札者を決定したので結果を報告する。

2 現状・背景

芦田川浄化センターは昭和59年10月の供用開始から約40年が経過し、場内の各施設は老朽化による更新時期を迎えており、引き続き安定した下水処理機能を確保するため、広島県流域下水道経営実行プランに基づき、施設の長寿命化による更新投資の抑制・平準化を図るとともに、健全度を踏まえた改築更新を計画的に進めている。

3 概要

(1) 対象者

芦田川流域下水道処理区域の市町（福山市、府中市）

(2) 工事内容

芦田川浄化センター（福山市箕沖町）の中央監視設備を更新する。

工事名	芦田川浄化センター汚泥処理棟中央監視設備外更新工事（電気）
工事概要	汚泥処理棟中央監視設備更新 1式 管理本館中央監視設備更新 1式
工事期間	令和6年1月下旬～令和8年2月27日

(3) 落札者等

入札方式	一般競争入札 総合評価落札方式
開札日	令和5年12月13日
落札者	三菱電機(株)中国支社
落札金額	748,000千円（税込）

(4) 予算（国庫・単県）

754百万円

令和5年度	162百万円
令和6年度	293百万円（債務）
令和7年度	299百万円（債務）